

※以下の内容を記入し、**走行日から5日以内**に、メールにて事務局(challenge@rt-tsukuba.jp)までお送り下さい。
この情報は、つくばチャレンジ 2016 ホームページで共有します。

つくばチャレンジ 走行実験の内容および結果レポート

つくばチャレンジ 2016 第 2 回実験走行 2016/ 9 / 22 (木)

ロボット No.: 1615

ロボット名: PeGASuS

チーム名: 横浜国立大学 藤本研究室

記載責任者: 定村哲志

1 実験の目的(特に準備したことがあれば、それもお書き下さい。)

走行マップの作成

2 実験の具体的内容と成果

2.1 実験の具体的内容

前回マップを作成した際、マップサイズが大きくなりすぎてそのままでは不具合があった。
今回はそれをふまえ、マップ切り替えを考慮して作成を行った。

2.2 実験成果

マップの生成を確認した。

3 自律走行実験を行ったチームは以下にもお答え下さい。

3.1 自律走行の内容

3.2 自律走行の結果(どこまで走れたか等)

3.3 残された課題

3.4 失敗した理由

3.5 確認走行を行った場合は、その記録

3.6 記録走行を行った場合は、その記録

4.運営側、実行委員へのコメントや質問等があればお書き下さい。